

開催レポート

『第5回 関西留学生合同企業説明会』

開催日：2019年11月17日（日）

開催場所：難波御堂筋ホテル7階

主催：一般社団法人 大阪活性化事業実行委員会

実施団体：関西留学生国際交流支援連絡会

代表理事 千田 忠司

2019年11月20日

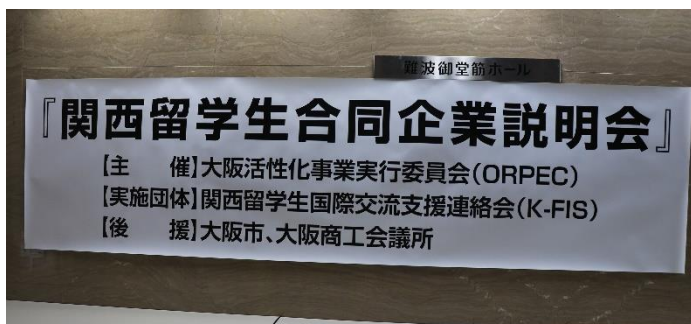
文責：連絡会事務局 村井広宣

Report No.011

年内内定企業多数！関西で就職を目指す留学生向け合同企業説明会を開催

11月17日（日）、第5回『関西留学生合同企業説明会』を難波御堂筋ホール（大阪市中央区）にて開催した。留学生を積極的に採用している企業27社が出展し、日本での就職を希望する留学生212名（既卒者も含む）が参加した。

第5回目となる今回は、初の日曜日の開催とした。開催2日前までの事前参加申し込み留学生は、202名であった。今年4月の開催と比べると、約半数であった。その要因は、今年に入り、留学生向けの合同企業説明会の開催が増加傾向にあり、秋以降の早い時期に他の就職活動イベントを通して内定を得た学生も多かったのではないかと予測している。



多言語で対応する受付スタッフ

開催時期が他と比べて遅かったのではないかと意見もあったが、この時期は来春卒業に向けた就職先探し追い込み時期であり、まだまだ需要はあるように感じられた。また、若学年の学生がインターンシップ先を求めて来場するケースも多く、様々な目的を持つ留学生が参加していた。

今回も、出展企業40社を募集し、27社からの出展申し込みがあった。会員企業様からのご紹介のみならず、本会ホームページを通してのお問合せも増え、株式会社近鉄百貨店、株式会社内田洋行といった大手企業をはじめ、製造業、デザイン業など12社が初出展した。初出展企業により、出展企業の業界や各企業が募集する職種の幅が広がり、参加留学生の満足につながった。

日本で就職を希望する留学生212名と企業27が集合！

【出展企業入場と出展企業様向け説明会】

11時より出展企業様の入場受付を開始した。受付後、早速出展企業のご担当者様は各々のブース設営に取り掛かった。各社工夫を凝らしたブース装飾を行っていた。今回特徴的だったのは、実際に働いている外国人スタッフがブースを担当する企業が多かったことだ。前回までの開催時、留学生から、「実際に働いている外国人と話したい、母国出身者がすでに働いていると安心する」との声もあり、各企業が具体的に就職マッチングするために工夫している様子が伺えた。このような合同企業説明会の場で、実際に

先輩外国人スタッフと話すことのできる機会は、留学生にとって大変有意義である。また、より多くの留学生に話を聞いていただきたいと、企業様ように準備していた椅子を留学生側に配置する企業もあった。

出展企業様向けの当日説明会を 11 時 30 分より行った。説明会冒頭、本会代表幹事の千田より、「インバウンドが年々増加している一方で、日本国内は少子高齢化による人手不足が深刻化しており、経済効果の低下を招いている。変動する世の中に対応できる人材として、優秀な留学生を採用し、パートナーとして共に歩んでいきたいと考えております。」と、本会の意義を再定義した。



関西留学生国際交流支援連絡会
代表幹事 千田 忠司氏



その上で、「5 年、10 年先を見越したグローバル的な観点から、今から種をまき、いずれ花が咲くことを待っております。企業様には、この合同企業説明会を通して、留学生に期待をし、1 人でも 2 人でも採用していただき、自分の会社にとどれだけプラスになるか試すチャンスとしていただきたい。」と、出展企業様へご挨拶を述べた。

続いて、事務局長より、留学生採用の流れや、留学生採用時の在留資格変更許可申請について、ブースに来られた学生の見るポイント等が説明された。その後、事務局から当日のタイムスケジュール、諸注意事項を説明した。説明会后、各企業はブース準備を再開。準備をしながら、留学生の迎え入れについて念入りに打ち合わせを行う様子があった。



関西留学生国際交流支援連絡会
事務局長 村井 広宣

13 時の開場に先駆け、本会設立当初より法政顧問としてご参画いただいている自由民主党 衆議院議員大西宏幸氏、日本維新の会 衆議院議員 井上英孝氏、公明党 参議院議員 石川博崇氏および本会にてセミナーにご登壇いただいた松川るい氏が応援に駆けつけてくださった。



【49%が SNS や口コミで集まった参加者】

今回の事前申込では、中国とベトナムからの留学生が 50%を占めた。次いで、ネパール人とインドネシア人留学生からの申し込みが多かった。その他、バングラディシュ、インド、韓国、台湾等の留学生からの申し込みがあった。出身国のバリエーションは少なかったものの、留学生の口コミによる参加が伺える申し込み状況であった。



企業ブース訪問前に企業情報を読み込む留学生

また、母国で大学を卒業している学生が 65%、現在日本で大学に通っている学生が 62%を占めた。この時期でも、まだまだ優秀な留学生が就職活動を続けている。

開場時間前には、休憩スペースが満席となり、出展企業情報を調べたり、訪問する企業を見極めていた姿があった。

【後がない、だから本気。最後のチャンスを掴もうと意気込む留学生】



参加留学生は、熱心に企業の説明を聞いていた

13 時の企業ブースエリア開場後、徐々に準備を済ませた留学生たちが各企業ブースへ入っていった。

企業の方々は、ブースに来られた留学生に、会社の事業内容や募集職種について丁寧にしっかりと説明していた。また、それぞれの留学生に対し、ポテンシャルを引き出そうと、これまでのアルバイト経験や学校での専攻などについて質問し、積極的にマッチングを図ろうとしている意気込みが感じられた。

企業側も、企業ブースエリアを歩く学生に積極的に声をかけ、留学生は、最初は驚いた様子だったが、企業の熱烈なアピールに足を止めて聞き入っていた。

中には、閉場時間ぎりぎりまで企業ブースと休憩スペースを何度も行き来し、熱心に企業説明を受ける留学生もいた。



企業から留学生に積極的に声をかけていた



留学生からもしっかりと話を聞く企業

出展企業様からは、「ブースに来られた留学生へ会社の説明だけではなく、何ができるのか、能力や経験を質問し、この子は社内のどんな業務に向いているか考えながら会話できた。」「留学生一人ひとりとじっくり話すことができ、今後の外国人採用に活かせる情報も得られた。」「初めての出展で、留学生採用も初めてですが、留学生の熱意に圧倒されました」とのコメントをいただいた。

また、今回も就活相談コーナーを設け、株式会社 ヒロフードサービス 副社長の三宅伸一氏にご担当いただいた。日本の就職活動スケジュールや、在留資格の変更申請についてなど、留学生からの様々な質問に お答えいただいた。三宅氏からは、「この時期でも、まだまだ内定を1社も得ていない学生がいた。日本語レベルも含め、日本での就職は難しいと思われる学生もいた」との率直な感想をいただいた。



豊富な知識と経験を活かし、留学生からの相談に乗る
株式会社ヒロフードサービス 副社長 三宅 伸一氏



参加者を対象に実施したアンケート結果によると、今回初めてこのような合同企業説明会へ参加した留学生が45%であった。

参加留学生からは、「このように1日で多くの会社の話を聞くことができとても良い機会でした。」

「来年の卒業までに就職先が見つかるか不安です。今日話を聞いた企業に応募してみます」

「インターンシップ先を探しに来ました。もっと日本語の勉強を頑張って、日本で働きたいです」というコメントがあった。



出展企業様からは、留学生雇い入れ手続きについての具体的なご相談が多く寄せられ、今後、本会のセミナー等での情報発信と啓蒙活動を強化していく。

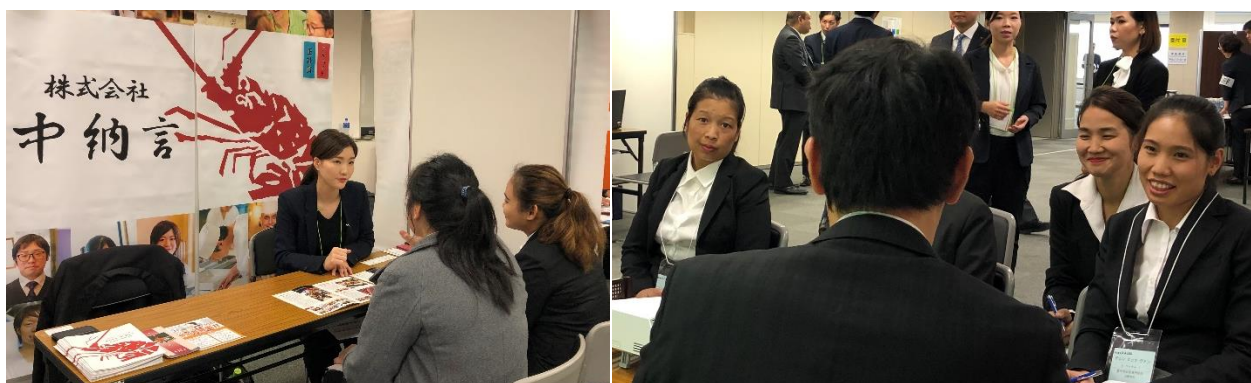
【事務局あしがき】

今回は、過去最高となる初出展企業 12 社を含む出展企業様のご協力をおもちゃして、盛大に会を終えることができました。ホームページをご覧になっての出展お申込みも多くいただき、本会の活動が広く認知されてきているという実感がございました。

参加している留学生数名に対し、「どこでこの合同企業説明会について知ったのか」を伺ったところ、「友達から教えてもらった」との回答に次いで、「Facebook で見た」という回答が多かった。このことから、今後さらに SNS 広報の内容の充実と更新頻度の増加に向けた取り組みを進めて参ります。

次回は春の開催を予定しております。春は毎回参加留学生が多いため、より多くの企業様にご出展いただきたいと考えております。今後は、本会の活動の広報に力を入れ、関西を巻き込んで、多様な留学生が関西で就職できる環境を整え、関西の地域経済活性に貢献して参ります。

今後とも、ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。



プログラム催事録

名 称： 第5回『関西留学生合同企業説明会』
 開催日時： 2019年11月17日（日）13:00～17:00
 開催場所： 難波御堂筋ホール7階
 〒542-0076 大阪市中央区難波4-2-1 難波御堂筋ビルディング
 主 催： 一般社団法人 大阪活性化事業実行委員会（ORPEC）
 実施団体： 関西留学生国際交流支援連絡会（K-FIS）
 後 援： 大阪市、大阪商工会議所
 参 加 者： 330名 以下内訳

カテゴリー	適 応	人数
出展企業	説明会ブース 出展企業	93名
商店会関係	受益者を統括する団体・組合 など	3名
企業・法人関係	受益者となる企業・法人団体 など	9名
大学・学校法人関係	人材の供給窓口となる法人団体 など	4名
留学生	大学（院）・専門学校・日本語学校 および既卒者	212名
行政・経済団体	市役所・商工会議所 など	3名
事業顧問	法政の立場からの意見者及び指導者	4名
メディア	有益な公的情報提供者	2名
合計		330名

留学生種別

学校種別	主な学校名	人数
国公立	大阪大学、大阪府立大学、大阪市立大学、奈良教育大学 計4校	20名
私立	大阪工業大学、大阪観光大学、立命館大学、関西学院大学 他 計8校	74名
専門学校	駿台観光&外語ビジネス専門学校、奈良コンピュータ専門学校 他 計8校	84名
日本語学校	大阪文化国際学校、京都民際日本語学校 他 計5校	27名
海外	韓国、フィリピン、中国 他 計4校	7名
合計		212名